



+Reunion Café (通称:リカフェ) 報告

日時: 2022年10月19日(水) 19:00~20:00

場所: ZOOM (オンライン) にて実施

参加者: 11名

開催スケジュール

1) ブレイクアウトルーム

「介護の仕事をしていてモチベーションの上がる瞬間とは? どんな時?」

2) ブレイクアウトルーム

「介護福祉士として自律ってどんなこと?」



▷ 今回の感想をお聞かせください

- ・じりつ 自立 自律 難しい課題だからこそ思考を止めずに悩み続けていこうと思います。
- ・楽しい時間をありがとうございました。また、充実した意見交換ができ、学ぶことも多かったです。次回は京都の仲間を誘って参加したいと思います。
- ・司会の中里さん、役員の皆様 お疲れさまでした。日々業務に追われて考える暇がないので皆様と一緒に話せる機会がほっとしリフレッシュすることができました。ありがとうございました。
- ・お疲れさまでした。何度か広報で見たことはあったのですが、何となく参加しづらく不参加でした。今回は一緒に研修を受けたことがある中里さんが司会ということもあり声もかけてくれたので参加させていただきました。想像より楽しかったし、もう少し皆さんの話を聞きたかったです。また参加したいと思います、有難うございました。

日夜、奮闘されている介護職員がどんな時にモチベーションが上がったりするのかを伺った際に、いくつかご意見を聞かせていただきました。「笑顔が出た時、ふさぎ込んでた人が関わることで関係性ができ、喜んでもらえた」、「リスクもあるが出来ないこともあるけれど、工夫するところ、引き出せたり、隠れた部分が見えたり、違う一面が見えた時」、「異動したことで自分の必要性を感じてもらえた」、「やってみたくことがチーム内でリンクして創りあげることができた時」、「家族様に感謝された時」など多くの思いや気持ちが聞かれました。

また、求められる介護福祉士像を説明しながら、介護福祉士の自律についてグループワークを交え皆さんの考えを聞かせていただきました。「どれだけ想像できるか、創造することも大事、想像豊かであること」、「根拠を持って、責任をもって出来ると思う」、「律するとは…自分をコントロールできる、精神的にも抑えることも、うまくできるようにになりたい」などなど皆様が今まで感じたことやこれから考えることなどを聞ける機会となりました。

介護をされている時には必ずモチベーションが上がる瞬間はやってきます。その時に存分にそのモチベーションを感じてください。そんな気づきを感じていただけたらとおもいます。

(報告: リカフェ担当 安達翔太)



今年度テーマ

【これからの学びをどう考える?】

(施設内、自己研鑽、後輩育成・・・)

介護の授業に携わっていた方も、学生さんも、
会員の友人知人、是非ご参加ください。



FB▷フェイスブック
札幌支部も掲載中です



支部活動は、
北海道介護福祉士会公式サイト
でご覧いただけます。





同じ学び舎の友や まだ知らぬ先輩、後輩。
今一度 集い語れる場。そして、共に高める専門性。

...それが

「+Reunion Café」

リユニオンカフェ

主催 一社) 北海道介護福祉士会 札幌支部

「リユニオン」は同窓会・再会などの意味があります。略して「リカフェ」



第9回リカフェ♪

日程 12月14日(水) 19時～20時



【目的】

- ・テーマによって、会員相互で集う会
- ・介護福祉士として知識・技術・経験を深め、ネットワークが繋がること

○参加対象者

- ①会員 ②介護福祉士養成校出身者 ③会員の友達 (横も縦も繋がりたい！)

○参加費 無料

今回のテーマ



リカフェ忘年会

～今年どんな一年でしたか？どんな学びがありましたか？
～アルコール片手に札幌から日本全国各地へ繋がります



昨年(2022)の年忘れ会



18:45には入室可能です。
手軽で気軽なオンラインを利用して
コトバで繋がっていきたくです！
飲み物用意していただき、Caféな
感じで参加ください♪

(アルコール可)

ひとりでの参加も、どなたか誘っても
市外の方も、道外の方も(*'ω'*)

【今後の予定】

2022/12/14(水) 年忘れ会
2023/02/15(水) 10回記念
是非勤務の都合も合わせてご参加く
ださいませ



「北海道介護福祉士会札幌支部」で繋がってみて！



reunioncafe.s@gmail.com

QRコード読み取りで
Googlemailに届きます
ZOOM ID送ります！



令和4年度 第2回研修会の報告

2022 リレー研修会 第2弾 グループホーム・通所介護事業所 編

『働く場が多様化する介護福祉士の事業所事情とは』

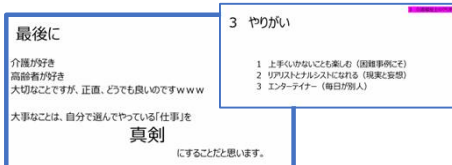
実は案外知らなかった??? 自施設・事業所の参考にしてみては???
他のところはどんなケアを大事にして、**介護福祉士としてのやりがいとは???**

第一部 18:30～19:15

【認知症対応型入居者生活介護 グループホーム】

講師:(株)LINK小規模多機能ホームエターナル

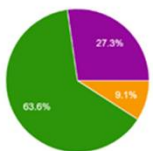
代表取締役 岩本 栄行 氏



グループホームにおける介護福祉士としての認知症のある人達への関わり方、そしてやりがいについての講話があった。対象者への理解、生活環境を作り整えること、コミュニケーションスキル、基本の介護技術に加え物事の分析能力を持つことは介護福祉士として重要であり活用することは必須であり、専門職として求められている。やりがいもあり、うまくいかないことも楽しむ等、講師より「**1番大事なのは自分で選んでおこなっている仕事を真剣にすること**」、参加者の心に働きかけるすぐく印象に残った言葉であり、講話であった。

●アンケート、内容報告

年代をお聞きます
11 件の回答



● 10代
● 20代
● 30代
● 40代
● 50代
● 60代以上

今回のオンライン研修会はどうでしたか
11 件の回答



● 良かった、期待以上
● 普通、期待通り
● 悪かった、期待外

○今回の研修から活用したいと思った内容

- ・エアタグ（ICTの活用）
- ・本日聞いた講師の講話内容
- ・他事業所の取り組み
- ・講義内容をスタッフに伝えたい。「真剣」に取り組むこと。自分の施設で1番欠けているかもしれないから
- ・介護福祉士としてのやりがいを今一度考えてみようと思った
- ・二足の草鞋、考えに共感した
- ・岩本社長の心得

第二部 19:15～20:00

【認知症対応型通所介護 デイサービス】

講師:(株)Nハートネットワーク デイサービスももいろはーと

代表取締役 西脇 利恵 氏



事業所のこだわりとして「あきらめないケア」を実践している。その為にカルチャーADL（CADL）で情報収集、利用開始前に事前訪問をおこない、利用者の生きがい、心地よさ、暮らし方などをアセスメントし、1日でも長く住み慣れた自宅や地域で過ごしてもらうように利用者が今できる事、やりたいことを実践している。「強み」を活かした個別ケアの実践と展開をおこなう事で出来なかったことが出来るようになった事例も講話中に紹介された。

事業所内での介護福祉士としてのやりがいは、**ケアをおこなうにあたりあきらめないで探求心を持ち続けることが大事**であり、その実践をおこなう事で成功事例へとつながっていくと話があった。成功体験をした時に介護職員達にも笑顔が見られる。優しい笑顔でそう話をされる講師がとても印象的であった。

報告：研修部 男澤しの

講師事業所の皆さまにも
ご参加いただきました！



▷編集後記

コロナ禍では研修参加も儘ならない状況ですが、オンラインで繋がる時間は、こんな時だからこそ！です。無理しないのが一番ですが、たまに、会員皆さんに逢いたい気持ちでいっぱいです。

(研修部一同)

次回の研修案内



令和5年1月18日(水) 18:30～20:00

③老健 ④特定入居者生活介護

次はどんな介護福祉士の役割・やりがいが...

← ご案内はホームページでもおこないます(広報も更新!)
問い合わせアドレス sapporokaigohukushi@yahoo.co.jp

